



# ウスクラ通信

ちっちゃな工務店の情報誌 

2024年  
VOL.81

発行：ウスクラ建設株式会社



## 新年あけましておめでとうございます。

ウスクラ建設も皆様方のお陰をもちまして、創業142年目(法人設立55年)の新年を迎えることが出来ました。これもひとえにお客様からいただくご愛顧の賜と、心より感謝いたしております。

昨年2024年はいかがでしたでしょうか？

元旦の石川県能登地方の悲惨な地震からはじまり、政権交代もありました。世界を見ますと、ロシアによるウクライナ侵攻は終わりが見えず、イスラエル・パレスチナの争いにおいても多くの市民が犠牲となり、それによるエネルギー資源高など、深刻な社会情勢となっています。国内では、長引く物価上昇や円安により、中小企業の多くは、厳しい状況下にあると言われています。建設業においては過去最大の倒産件数となってしまったようです。

2025年はどんな年になるのでしょうか？

戦争は？景気は？経済はどうなっていくのでしょうか？

ただ毎年申し上げていますが、それらは小さな弊社がコントロール出来るものではありません。

世の中が大変な状況なのはわかります。ただそんな中でも、時代を読み、社員の幸せを考え、顧客の求めるサービスや価値を提供し、世間から共感され応援される、こんな時代でも成長している会社はたくさんあります。弊社もそんな会社に一步でも近づけるよう目先の損得に捉われず、【本質的・客観的・長期的】に物事を考え、どうしたら、社員が、顧客の皆さまが、地域が良くなるか。それだけに焦点を充てて考え行動し、事業を続けてまいります。

今年是新社屋での新規事業もたくさんスタートし、4月には5名の新卒社員も入社します。

国民の5人に1人が後期高齢者(75歳以上)になる超高齢化社会が到来し、雇用、医療、福祉といった日本経済や社会の広い領域に深刻な影響を与えると予想される【2025年問題】。今年も変わらず厳しい年かもしれませんが、弊社においては楽しい出来事も続きますので、【楽しむ!】をモットーに乗り越えていきたいと思っております。

最後になりますが、本年も【正直】に【誠実】に一つ一つの仕事を着実に進め、皆様に寄り添っていけますよう精進してまいりますゆえ、より一層のご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2025年の皆様方のご健康とご多幸をお祈りしております。

代表取締役 薄倉雄一郎

